

県立弘前第二養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 一人一人が社会の中で自分らしさを発揮しながら、明るく、前向きに、たくましく生きていけるよう、次のような児童生徒の資質・能力の育成を目指します。 ○心身ともに健康で、根気強い人間になろうとする子ども ○自ら身体を動かそうと努力する子ども ○身の回りのできることを増やしていこうと努力する子ども ○周囲の事柄に興味をもち、自ら経験領域を広げようとする子ども ○明るく思いやりがあり、まわりの人に対して素直な心で接する子ども
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような学びを設定します。 ○個別の教育支援計画及び個別の指導計画に基づいた、児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階等に応じた学び ○学級など多様な集団の中で、互いを認め合える豊かな心や主体性、自己肯定感を高めることにつながる学び ○家庭や地域、関係機関と連携を図り、各教科等との関連を重視し横断的にキャリア発達を促す学び
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 ○将来に希望をもち、友だちと一緒に前向きに学校生活を送る生徒 ○身の回りのことについて、自己の意思や願いに基づき、主体的に選択・決定して行動する生徒 ○学習活動に興味・関心をもち根気強く取り組む生徒

グランドデザインを7月以降、作成次第ページを追加